第７号様式（第９条関係）（用紙　日本産業規格Ａ４縦長型）

**補助額を増額する場合**又は**補助対象経費の20％以上の変更により補助額を減額する場合**は、提出が必要です。

【募集要領25ページ参照】

記載例

神奈川県観光客受入環境整備費補助金変更交付申請書

変更の場合は、事務局

((045)285-0289)に連絡のうえ

申請書を作成・提出してください。

　　*令和５*年*〇*月*〇*日

神奈川県知事　殿

所在地　　*神奈川県横浜市中区日本大通１*

**交付決定通知書（第２号様式）の右上の日付・番号**を記載してください。

法人名　　*株式会社〇〇*

代表者職・氏名　*代表取締役 神奈川 太郎*

*令和５*年*△*月*△*日付け〇第*〇〇〇*号で補助金の交付決定を受けた神奈川県観光客受入環境整備費補助金に係る事業について、次のとおり変更し、補助金の交付を受けたいので申請します。

見積書等を基にした今回新しく申請する金額を記載してください。

１　交付申請額（変更後）　 *８００,０００*円

（既決定額　　　　　　*１,０００,０００*円）

お手元に届いた**交付決定通知書（第２号様式）の「補助金額」**を記載してください。

［交付申請額（変更後）の積算］

* 別途、補助対象経費の収支内訳書及び算定根拠（機器等設置事業者又は工事事業者の見積書等の写し）を添付すること。

２　変更の内容

|  |  |
| --- | --- |
| 変更前 | 変更後 |
| *観光ＤＸ（会計業務の効率化）の取り組みとして、セルフレジの設置に係る費用1,000,000を計上。* | *観光ＤＸ（会計業務の効率化）の取り組みとして、キャッシュレス決裁端末及びシステム導入に係る費用800,000を計上。*具体的な金額・内訳は、変更前の「補助事業計画書兼収支内訳書　交付申請用(様式２)」を追加する形で記載してください。 |

３　変更の理由

*当初、省人化のための環境を整備すべくセルフレジの設置を予定していたが、当施設における運用を再度検討した結果、セルフレジの設置よりもキャッシュレス決裁端末及びシステム導入の方が適していると判断したため。*

担当者所属・氏名　*総務部　神奈川次郎*

電話番号　　　　　*045-210-〇〇〇〇*

メールアドレス　　*〇〇＠〇〇.jp*